

黑龙江大学硕士研究生入学考试大纲

考试科目名称：综合日语 考试科目代码：[054]

一、考试要求

根据《日语专业教学大纲》的规定，参加本科目考试的考生应接受过严格的日语听、说、读、写、译等基本功的训练，具有扎实的日语语言基本功，系统的日语语言理论、日本文学及日本文化等方面的专业知识，能够较为流畅地使用日语进行交际和文献阅读。

二、考试内容

本科目主要通过日语语言学、日本文学、日本文化三方面来考察考生的综合语言运用能力和日本文学、文化概况的掌握情况。在日语语言学方面，侧重考察考生是否建立了关于日本语言结构的初步框架认识，是否了解日语的语言特征，是否掌握日语语言学的专用术语概念和语言规律。整体内容涵盖日语的语音（含音韵）、词汇、文字、语法等方面。在日本文化方面，侧重考察考生对于日本的社会制度，社会习惯的内容及特征的认识水平，对于日本四季特点和年中节日及现代社会习惯、以及日本社会人际关系和社会制度和日本人特有的心理的了解程度，对日本传统文化及其所具有的现代意义的认识。在日本文学方面，侧重考察考生针对日本近现代文学流派和主要文学思想、以及主要代表作家的了解情况。

（一）日语语言学部分：

第1章、日语语音

第1节. 日语语音和发音器官

知识点：日语元音・辅音・半元音，掌握国际音标及实际发音方法，并明确日语假名与语音的对应关系。

第2节. 音位和拍

知识点：确认音位与音素的关系：掌握音位音标和音素音标之异同。整理日语音位体系，探讨设立 / c / 的根据、利弊。进一步明确日语音节与拍的划分方法，提高对拍在日语中作用的认识。

第3节. 语流音变

知识点：日语语流音变的原因以及具体特点。重点在元音无声化，包括语言学对元音无声化的认识、产生条件、音韵学上的意义；ガ行鼻浊音在近代以来的变化趋势。明确元

音・辅音・音节脱落的原因，脱落后的音节重组情况。日汉送气与不送气音的差别，及其产生的条件。

第4节、日语声调

知识点：明确日语声调的概念、功能，从而确认「アクセント」的准确名称。把握日语词重音与汉语声调的本质性差异。日语重音的特点和类型等。

第2章、日语文字

第1节. 日语文字的性质和种类

知识点：日语文字的结构体系，汉字传入日本与使用的历时变化。日语假名文字的产生及使用的历时发展。

第2节. 罗马字

知识点：日语罗马字传入日本的史的介绍，三种罗马字标记法的异同和各自的功能。

第3章、日语词汇

第1节. 日语词汇体系

知识点：了解日语词汇的研究单位，把握日语词汇体系的基本结构，基本词汇・基础词汇・一般词汇的各自特点和判定的原则。

第2节. 日语的构词

知识点：日语的语素・词根・词基・词缀的概念和三者的关系，日语的结构分类：单纯词・派生词・复合词的类型、结构及意义特色。

第3节. 日语的语义

知识点：语义的性质和特点：抽象性、概括性、民族性；日语语义变化的基本方向以及其实例，多义词、近义词和反义词的意义关系和实例。

第4节. 日语的语种

知识点：和语、汉语和外来语的语音、语义和语感特点，以及其之间的差异。

第5节、日语的位相词

知识点：位相语的概念、分类和特殊性。日语性别词即男性词与女性词的差异之处。“女房词”的产生和历时变化，职业用语的特点和实例。

第4章、日语语法

第1节. 日语语法的研究状况

知识点：了解日语语法的特点——粘着语，功能词的重要地位和敬语的特殊性，把握日语句法的研究单位——语素·词·词组·句子·语段·段落·篇章，明确日语句子的种类——按形态（结构）意义·谓语等分类方法。

第2节. 日语的品词划分问题

知识点：日语品词划分的方法——形态·功能·意义的特点，各大语法学说对于品词划分的意见，待解决的词类划分问题：形容动词、部分连体词。

第3节. 日语品词概说

知识点：了解日语实词、虚词的构成、性质和特点。重点说明体言、用言以及连体词·副词·接续词·感叹词的性质和特点。把握日语助词、助动词的分类依据及其各类词的接续规则、意义特点。

第4节. 日语敬语和时·体·态

知识点：日语敬语的使用现状和表达特点，敬语的分类——尊敬语·谦让语·郑重语动词之结构，授受关系与敬语的交叉。日语时·体·态的表现形式和表达方式的特殊性。

（二）日本文学部分：

第1章、日本近现代文学流派：

知识点：

1. 写実主義
2. 初期ロマン主義
3. 観念小説 悲惨小説
4. 日本自然主義
5. 反自然主義
6. 耽美主義
7. 白樺派
8. 新思潮派（第3、4次）
9. 新感覚派
10. 無頼派の文学
11. 民主主義文学
12. 日本戦後派文学
13. 第三の新人の文学

14. 新世代の文学(純粹戦後派)

15. 中間小説

16. 内向派の文学

17. 大衆文学

第2章、西方近代主要文学流派及其主要文学思想：

知识点：

1. フランスの自然主義

2. サルトルの実存主義

3. ヒューマニズム

4. 西方近代文明思想

第3章、主要作家

知识点：

1. 坪内逍遙

2. 二葉亭四迷

3. 森鷗外

4. 尾崎紅葉

5. 夏目漱石

6. 島崎藤村

7. 田山花袋

8. 永井荷風

9. 谷崎潤一郎

10. 志賀直哉

11. 武者小路実篤

12. 有島武雄

13. 芥川龍之介

14. 横光利一

15. 川端康成

16. 小林多喜二

17. 徳永直

18. 宮本百合子
19. 中野重治
20. 坂口安吾
21. 太宰治
22. 野間宏
23. 椎名麟三
24. 梅崎春生
25. 中村真一郎
26. 大岡昇平
27. 三島由紀夫
28. 安部公房
29. 安岡章太郎
30. 吉行淳之介
31. 庄野潤三
32. 石原慎太郎
33. 大江健三郎

（三）日本文化部分：

第1章、日本の季節

第1节. 日本の季節を象徴する風物

第2节. 季節に関連して使われる様々な用語

第3节. 日本の四季の特徴

知识点：

桜前線——春を代表する桜に関連する語句。

入梅——日本の四季の特徴。

真夏日——気温等に関する気象用語

台風とその影響

秋晴れ——秋に関連する用語。

豪雪とブーゲンビリア——日本各地における冬の様子。

第2章、年中行事

第1节. 現代の社会生活に関係のある年中行事について。

第2节. 年中行事の歴史的背景等を知り、その独自性や中国文化との共通性について理解する。

第3节. 日本の祝祭日について。

知识点:

お正月の伝統的な習慣について;

成人の日の習慣、催し等について;

節分における各地の習慣について;

ひな祭りの習慣について;

子供の日の習慣について;

七夕の歴史、経緯について;

七五三の習慣について;

大晦日の習慣について。

第3章、日本人の社会と生活

第1节. 日本及び日本人を分析する代表的な研究について。

第2节. 日本における社会心理、思想等についてその独自性、特徴。

第3节. 会社組織等における特徴的な用語について。

知识点:

タテ社会--日本の人間関係の特徴的な部分;

恥の文化--日本人論の代表的な研究『菊と刀』について;

中流意識--現代社会における国民意識、社会思想について;

年功序列--会社組織における日本独特な慣行について;

学歴偏重社会--日本における学歴の重要性について;

単身赴任--会社、及び家庭における日本独特な慣行について;

勤務時間と休暇--日本人の勤務時間とその近年の動向について;

日本の宗教--日本人の宗教観とその歴史的、文化的背景;

男女雇用機会均等法--労働における女性問題;

見合い結婚--結婚における慣習。

第4章、日本の文化

第1节. 伝統文化が現代にあたえている影響等。

第2节. 各時代を代表する日本の伝統音楽、歌舞の種類、歴史的変遷。

第3节. 伝統文化に見える日本の美的感覚。

知识点:

日本の音楽--伝統音楽の時代ごとの特徴等について;

能と狂言--中世を代表する歌舞劇の特徴、基本事項について;

歌舞伎--近世の代表的歌舞劇、音楽について;

着物--和服の種類と用途について;

茶の湯--茶道の歴史、茶道における思想について;

生け花--生け花に関連する用語、及び華道、茶道等における独特な師弟制度等について;

百人一首--短歌の特徴、及び修辞法等について;

俳句--俳句における規則について。

第5章、日本経済の特質

第1节. 日本の戦後史について経済の流れ。

第2节. 現代日本社会の特質、問題点。

第3节. 各時期を代表する語句。

知识点:

高度成長--戦後、経済復興の経緯と原因について;

中小企業--日本の産業構造と特質について;

農業と食料の問題--現在、日本が抱える問題点について。

対外貿易と資本

第6章、日本の历史と政治の特質

第1节. 日本の各社会についての流れ。

第2节. 日本国家制度と国家機構の特質。

第3节. 戦後日本の外交。

知识点:

縄文時代、弥生時代、邪馬台国、大和国家、大化改新、飛鳥文化、奈良時代、平安時代、幕府時代、明治維新、戦後日本、天皇国会内閣、憲法、中日外交関係

三、试卷结构

1. 考试时间：180 分钟

2. 试卷分值：150 分

3. 题型结构：

试卷由主观性试题构成，基本题型为：

（1）日语语言学方面：短文阅读并回答相关问题；分值为：50 分。

（2）日本文化方面：分值 50 分

1) 日本自然、风俗、社会生活知识的解释及简述；

2) 日本历史、传统文化、政治经济情况的解释及简述；

（3）日本文学方面：

1) 日本近代作家、作品及近代日本、西方主要文艺思潮解释 30 分。

2) 有关日本近代“文学用语”解释及日本近代主要作家文学思想简述题 20 分。

四、参考书目

1. 徐一平，《日语语言》，外语教学与研究出版社。

2. 彭广陆等，《高级日语》，外语教学与研究出版社。

3. 曹志明，《日本文学史》，黑龙江人民出版社（如不方便购买可与东语学院联系，86608962）。

4. 佐佐木端枝，《日本事情》，外语教学与研究出版社。

5. 曹书杰，《日本国概况》，大连出版社。